

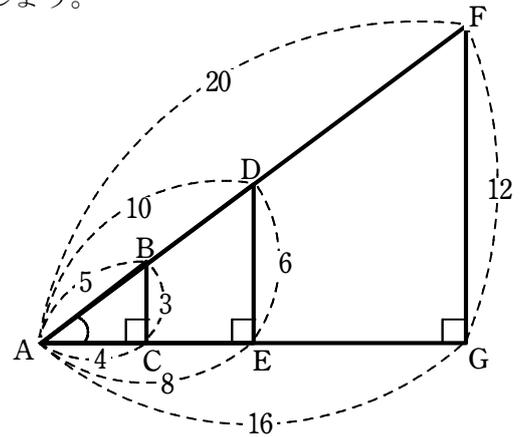
右の図において、下の空らんにあてはまる数を入れましょう。

結果は約分します。(教科書 p.96 参照)

$$\frac{BC}{AB} = \frac{3}{5}, \quad \frac{DE}{AD} = \frac{6}{10} = \frac{3}{5}, \quad \frac{FG}{AF} = \frac{12}{20} = \frac{3}{5}$$

$$\frac{AC}{AB} = \frac{4}{5}, \quad \frac{AE}{AD} = \frac{8}{10} = \frac{4}{5}, \quad \frac{AG}{AF} = \frac{16}{20} = \frac{4}{5}$$

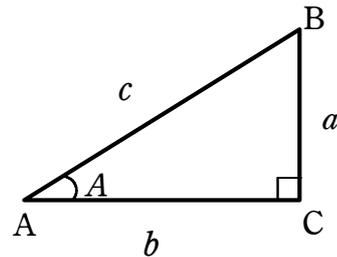
$$\frac{BC}{AC} = \frac{3}{4}, \quad \frac{DE}{AE} = \frac{6}{8} = \frac{3}{4}, \quad \frac{FG}{AG} = \frac{12}{16} = \frac{3}{4}$$



○このことから、次のことがいえます。

$\frac{a}{c}$, $\frac{b}{c}$, $\frac{a}{b}$ の値は,

$\angle A$ の大きさ A だけで決まり、
直角三角形の大きさに関係なく一定の値です。



ここで、これらの値に次のような名前をつけます。(教科書 p.97 参照)

$\frac{BC}{AB}$ を A の **サイン** といい **$\sin A$** と表す。 ← sin は sine を,
 $\frac{AC}{AB}$ を A の **コサイン** といい **$\cos A$** と表す。 cos は cosine を,
 $\frac{BC}{AC}$ を A の **タンジェント** といい **$\tan A$** と表す。 tan は tangent を
 省略した記号です。

○サイン と コサイン と タンジェント をまとめて、**三角比** といいます。

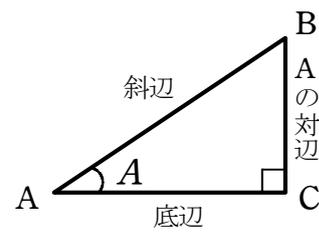
三角比

$\sin A = \frac{BC}{AB} = \frac{a}{c} = \frac{\text{対辺}}{\text{斜辺}}$

$\cos A = \frac{AC}{AB} = \frac{b}{c} = \frac{\text{底辺}}{\text{斜辺}}$

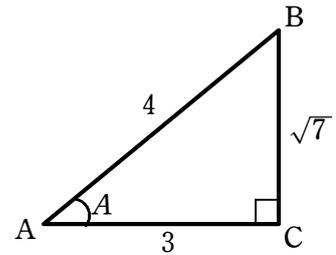
$\tan A = \frac{BC}{AC} = \frac{a}{b} = \frac{\text{対辺}}{\text{底辺}}$

← 頂点 A と向かいあう辺 BC を、
 頂点 A の 対辺
 といいます。



右の図の直角三角形 ABC において、三角比の値は

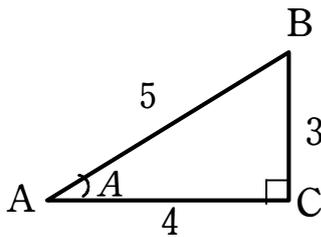
$$\sin A = \frac{\sqrt{7}}{4} \quad \cos A = \frac{3}{4} \quad \tan A = \frac{\sqrt{7}}{3}$$



となる。(教科書 p.98 参照)

次の直角三角形において、 $\sin A$ 、 $\cos A$ 、 $\tan A$ の値を求めなさい。

(1)

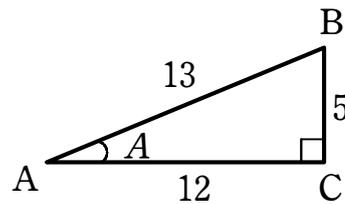


$$\sin A = \frac{3}{5}$$

$$\cos A = \frac{4}{5}$$

$$\tan A = \frac{3}{4}$$

(2)



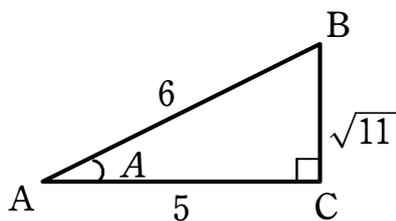
$$\sin A = \frac{5}{13}$$

$$\cos A = \frac{12}{13}$$

$$\tan A = \frac{5}{12}$$

次の直角三角形において、 $\sin A$ 、 $\cos A$ 、 $\tan A$ の値を求めなさい。

(1)

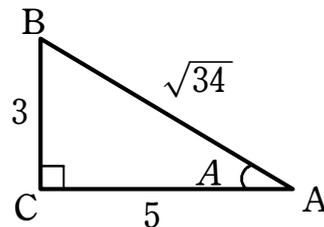


$$(1) \sin A = \frac{\sqrt{11}}{6}$$

$$\cos A = \frac{5}{6}$$

$$\tan A = \frac{\sqrt{11}}{5}$$

(2)

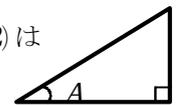


$$(2) \sin A = \frac{3}{\sqrt{34}}$$

$$\cos A = \frac{5}{\sqrt{34}}$$

$$\tan A = \frac{3}{5}$$

← (2)は



のように三角形の向きを変えるとわかりやすいです。